県が主体となる事業

エリアNo. 08

富雄川沿

富雄川を中心として東西に丘陵地が続き、寺社や公園等が 特徴的な景観を形成する地区

富雄川沿いの移動景観の魅力向上

◆植栽景観の現状の課題

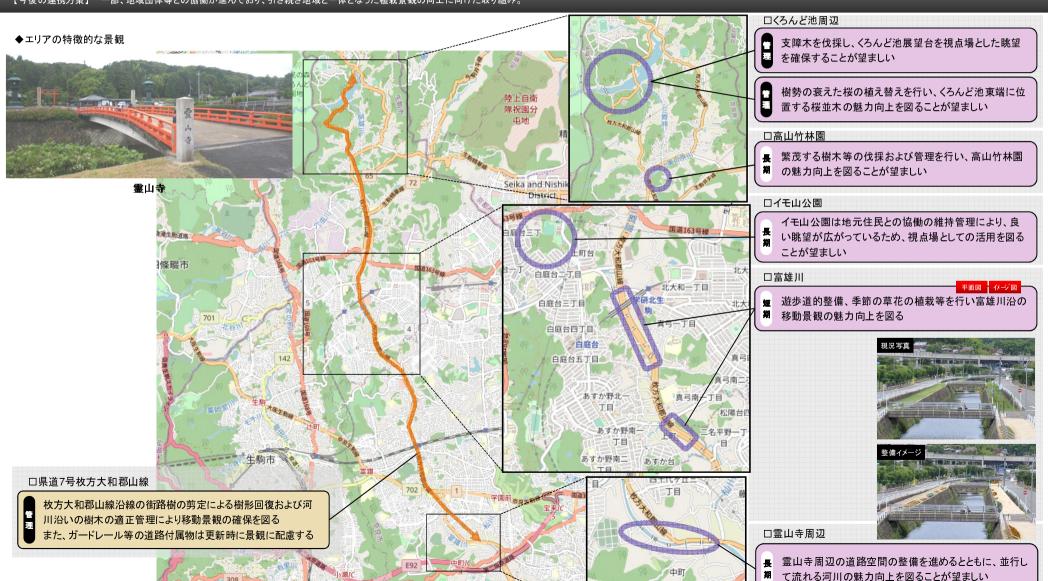
- ・ 富雄川沿いの県道枚方大和郡山線から連続した河川景観を望めるが、景観資源として活用するには、歩行空間の整備や道路沿線の景観改善が必要である。
- ・富雄川の周辺には霊山寺ほか、魅力ある寺社・公園が点在しているが、導入経路が彩りに欠けていたり、 助望に恵まれた視点場が活用されていないところがある。

課題解決 への 主な対応

- ・地域住民等により管理されている川沿い通路の遊歩道的整備の拡大、彩り植栽の充実、植物の植替等
- の恒常的な適正管理、道路付属物で景観阻害要因となるものの改善
- 川沿いの寺社・公園の魅力を向上させるため、寺域の導入経路に対し植栽を促進、公園からの眺望を確保

【今後の連携方策】 一部、地域団体等との協働が進んでおり、引き続き地域と一体となった植栽景観の向上に向けた取り組み。

地図利用:OOpenStreetMap contributors http://www.openstreetmap.org



892 第二阪奈道路,中町10